

平成 20 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ

代 表 者 名 代表取締役社長 駒井 幸三

(コード番号 6338 大証二部)

問 合 せ 先 執行役員管理本部長

大西 正純

(TEL 0744-24-8580)

株式会社エムテーシーの株式取得（関連会社化） 及び業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 2 月 12 日開催の取締役会において、株式会社エムテーシーの株式を取得して関連会社化すること及び業務提携を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の中長期的な会社の経営戦略及び背景

当社は、中長期的な経営戦略における基本方針において、①更なる成長への投資 ②高付加価値製品の開発の強化 ③業務効率の向上と内部管理体制の強化 ④リスク・マネジメントの強化 ⑤環境対応の強化を掲げて、企業価値をより一層高めるとともに確固たる企業基盤を築き、当社の経営ビジョンである「信頼されるタカトリ」の構築を目指しております。

特に、更なる成長への投資及び高付加価値製品の開発の強化については、当社の戦略的コア技術である「7つのコア技術」（貼付、剥離、制御・情報処理、クリーン、カッティング、搬送・駆動、真空）の各技術を更に強化し、技術開発スローガン「Global Innovation “Plus One”」のもと、「製品の独自性」や「製品の強さを極める」ことに注力し、現状事業の付加価値を高めるとともに、「7つのコア技術」をベースに ①有望事業機会と結びついた重点強化技術の強化 ②強い技術の他製品への水平展開 ③他社との技術提携及び当社とのシナジー効果が見込める企業との新規事業創出 ④既存製品の進化 など攻めの経営に積極的に取り組み、更なる成長への投資に留保資金を投入していく方針であります。

このような経営戦略のもと、当社は、当社と株式会社エムテーシーの保有する技術及びその他の経営資源を相互に活用することが、両社の事業基盤の強化・発展に繋がるものであることを確認いたしました。

2. 株式取得の理由及び業務提携の目的

上記の経営戦略及び背景のもと、両社の関係をより強固にしシナジー効果の早期実現のため、当社は株式会社アルプス技研（東証第一部：コード番号 4641）が保有する株式会社エムテーシーの株式を取得するとともに、当社と株式会社エムテーシーは、①技術の共同研究、製品の共同開発 ②製造の委託 ③人材の相互交流等を行って参ります。

なお、当社専務取締役生産本部長 雁野 良博が、株式会社エムテーシーの定時株主総会（平成 20 年 3 月開催予定）において、取締役に選任される予定であります。

3. 株式を取得する会社の概要（平成20年2月12日現在）

- (1) 商号 株式会社エムテーシー
- (2) 代表者 代表取締役 玉木 竹男
- (3) 所在地 埼玉県さいたま市南区别所七丁目14番37号
- (4) 設立年月日 昭和57年2月10日
- (5) 事業の内容 半導体製造装置並びに計測装置の製造及び販売
- (6) 決算期 12月
- (7) 従業員数 39名
- (8) 主な事業所 本社、長岡工場
- (9) 資本金 235百万円
- (10) 発行済株式総数 225,000株
- (11) 大株主構成及び所有割合（平成19年12月31日現在）

株主	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社アルプス技研	78,000	34.6
東京中小企業投資育成株式会社	60,000	26.6
玉木 竹男	46,300	20.5
腰越 守	19,200	8.5
従業員持株会	15,000	6.6

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成18年12月期	平成19年12月期
売上高	1,227百万円	785百万円

4. 株式の取得先

- (1) 商号 株式会社アルプス技研
- (2) 代表者 代表取締役社長 池松 邦彦
- (3) 本店所在地 神奈川県相模原市西橋本五丁目4番12号
- (4) 主な事業内容 技術者の派遣事業
- (5) 当社との関係 資本関係、人的関係なし

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (保有割合 0%)
- (2) 取得株式数 78,000株 (取得価額 220百万円)
- (3) 異動後の株式数 78,000株 (保有割合 34.6%)

6. 日程

- 平成20年2月12日 株式譲渡契約締結
- 平成20年2月12日 株券の引渡し期日

7. 今後の業績に与える影響

当社は連結財務諸表を作成しておりませんので、業績に与える影響はございません。

以上